

とよた

市議会だより

TOYOTA CITY COUNCIL No.176

心とからだの健康づくりを まちぐるみでサポート!



表紙の写真と関係議案 (議案第185号関係)

市民の健康づくりを総合的・計画的に進めるため、令和6年度から、これまでの計画を踏まえた新たな豊田市健康増進計画を定めます。今回、表紙には梅坪小学校で行われた食育や生活習慣などに関する授業風景を掲載しています。

12月市議会 定例会号

令和6年2月1日

目次

■ トップインフォメーション	市議会報告会・意見交換会を開催しました。	2
■ 議案説明・討論		3
■ 議案審議結果	条例の一部改正など	4
■ 常任委員会	付託案件を審査	6
■ 一般質問	市政を問う! 20人の議員が質問	8
■ トピックス	議会のインターネットライブ配信を開始します! 英国・ダービーシャーからの訪問団が来庁 議長と外部講師との対談を実施しました。	12

市議会報告会・意見交換会 を開催しました。

10月～11月に、4つの常任委員会が市内の団体に対し、市議会の活動報告と関係テーマの下、意見交換会を実施しました。各団体の思いや意見を確認させていただき、今後の議会活動や市のまちづくりに生かしていきます。

産業建設委員会



テーマ

豊田市農産物のブランド力の維持・向上に向けて

- 開催日:令和5年11月28日
- 意見交換団体:JAあいち豊田梨部会ははじめ3団体及び新規就農者3名

教育社会委員会



テーマ

子育て支援について

- 開催日:令和5年11月10日
- 意見交換団体:キッズプランナー

環境福祉委員会



テーマ

一般廃棄物・産業廃棄物の現状と今後

- 開催日:令和5年10月30日
- 意見交換団体:豊田環境技術研究会、豊田一般廃棄物協同組合

企画総務委員会



テーマ

豊田市のミライに向けたまちづくりのために

- 開催日:令和5年11月6日
- 意見交換団体:愛知県宅地建物取引業協会豊田支部

条例の制定、補正予算など73議案を議決

東海地方で初めて!特定盛土等規制区域で許可が必要な規模を強化します。

【議案第115号】 宅地造成及び特定盛土等規制法施行条例

近年の土石流災害の発生を受け、「宅地造成及び特定盛土等規制法」が制定されたことにより、条例が制定されることとなりました。市内全域で隙間なく規制することにより、盛土等による災害から市民の生命等を守るとともに、盛土等の監視や違反行為の早期発見に努めていきます。

新博物館と美術館の連携高まる。

【議案第136号】 工事請負契約の締結(美術館高橋節郎館増築等工事)

今年の春に開館予定の新博物館と美術館の中間地点にある高橋節郎館の改修を行い、来館者の利便性を高めていきます。改修後は屏風や楽器に施された艶やかな漆の黒と鎗金が織りなす幻想的な高橋節郎作品をご鑑賞ください。



高橋節郎館中庭



12月市議会定例会の最終日に各委員会審査の委員長報告を受けて、各会派等の議員が賛成、反対の意見を述べ、賛同を求めました。*発言順に記載

根本美春

諸派

今回の補正予算では、豊田市駅西口へのバス乗降場の集約は交通結節機能の強化という目的に疑義があり、反対

議案第129号: 反対。子ども医療費助成、带状疱疹ワクチン接種費等の増額は妥当とする一方、議案第119号や議案第121号に関連する議員及び特別職の期末手当の増額は認められない。また、豊田市駅西口施設整備事業の継続費補正について、西口へのバス乗降場の集約化は、交通結節機能の強化を目的としているが、東口バス乗降場からの乗換えでは、移動距離が拡張することから、この目的の達成という点に疑義があり、反対。

岡田耕一

新しい風

子育て世帯への負担軽減を進める条例改正を評価し、賛成

議案第123号: 賛成。昨今、子育て罰という言葉が作られるほど、子育て世帯の負担感は大きい状況である。こうした状況の中、出産、育児を対象に、少しでも経済的な負担軽減が図られることは大いに評価出来る。また、多胎の場合のさらなる負担軽減、出産予定、または出産した被保険者の範囲の妊娠期間が85日以上の子死産・早産を含んでいることも評価して、賛成。

中尾俊和

市民フォーラム

本市の地質的特性を考慮し、国の基準よりも厳しい規制を制定することを評価し、賛成

議案第115号: 賛成。本市の崩落しやすい地質的な特性を鑑み、国の基準が緩やかな特定盛土等規制区域においても、宅地造成等規制区域と同等の規制強化を行うことで、盛土等による災害防止につながる事が確認できた。この条例は、東海地方では、本市が初めて制定するものであり、市民の生命と財産を守るため、スピード感を持って取り組まれたことを評価する。今後も市民の安全安心のため、実態を踏まえた迅速な対応が行われることに期待して、賛成。

窪谷文克

自民クラブ

補正予算を行うことで、事業効果を最大限に発揮できることを期待し、賛成

議案第129号: 賛成。豊田市駅西口施設整備事業は、4か年にわたり、ペDESTリアンデッキや隣接ビルの供用をしながら、バス乗降場や歩行者動線を安全に切替え、施設更新を行う難易度の高い工事である。ペDESTリアンデッキの耐震補強のほか、デッキの昇降施設やシェルター等の建築工事をまとめて行うもの。ECI方式の活用により、効率的で円滑な工事進捗が可能となり、2026年アジア競技大会までに、安全安心な施設更新や交通結節機能が強化されることから、事業効果を最大限発揮できることを期待して、賛成。

大石智里

公明党

若者や働く世代を含め、多様な世代に向けて健康づくりをアプローチすることを評価し、賛成

議案第185号: 賛成。今回の健康増進計画を推進するため、重点取組に、若者や働く世代を含む全世代へのアプローチ、多様な主体と主体との連携強化、ICTの積極的な活用など、新たな視点が加わり、より全世代を意識したアプローチが行える計画となっている。幅広い市民の健康づくりの意識を醸成できることを評価して、賛成。

議案審議結果

※議案名など一部省略して記載しています

12月市議会定例会に提出された案件		採決結果	会派別賛否 ※自民クラブは議長を除く																	
			自民クラブ 27名		市民フォーラム 9名		公明党 4名		新しい風 3名		諸派 1名									
			賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対								
◆議案																				
第115号	宅地造成及び特定盛土等規制法施行条例	原案可決	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
116	個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
117	一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
118	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
119	議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	0	3	0	1								
120	会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
121	特別職職員の給与を定める条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	0	3	0	1								
122	職員給与条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
123	国民健康保険税条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
124	後期高齢者医療条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
125	山村地域活性化住宅条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
126	火災予防条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
127	企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
128	御内製作工房施設条例を廃止する条例	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
129	令和5年度一般会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
130	// 国民健康保険特別会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
131	// 都市計画事業土地区画整理特別会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
132	// 分譲住宅建設事業特別会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
133	// 介護保険事業特別会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
134	// 後期高齢者医療特別会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
135	// 産業用地造成事業特別会計補正予算	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
136	工事請負契約の締結(美術館高橋節郎館増築等工事)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
137	// (中央公園第2期整備事業基盤造成工事)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
138	財産の取得(小型乗合自動車(地域バス))	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
139	// (中型じん芥収集車)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
140	指定管理者の指定(豊田地域文化広場)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
141	// (城跡公園足助城)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
142	// (棒の手会館及び猿投棒の手ふれあい広場)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
143	// (民芸館ほか3施設)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
144	// (旭総合体育館ほか3施設)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
145	// (高岡公園体育館ほか2施設)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
146	// (東山体育センターほか2施設)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
147	// (藤岡体育センターほか3施設)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
148	// (五ヶ丘運動広場)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
149	// (稲武夏焼グラウンド及び農林漁家高齢者センター)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
150	// (藤岡山村広場)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
151	// (下山西部プール)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
152	// (とよた市民活動センター)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
153	// (西部コミュニティセンター)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	1	0								
154	// (高岡コミュニティセンターほか2施設)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
155	// (高橋コミュニティセンター及び加茂川公園)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								
156	// (自然観察の森)	//	27	0	9	0	4	0	3	0	0	1								

12月市議会定例会に提出された案件

採決結果	会 派 別 賛 否 ※自民クラブは議長を除く									
	自民クラブ 27名		市民フォーラム 9名		公明党 4名		新しい風 3名		諸 派 1名	
	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対	賛成	反対

◆議 案

案号	内容	採決結果	自民クラブ	市民フォーラム	公明党	新しい風	諸 派
第157号	指定管理者の指定(百年草)	原案可決	27	9	4	3	1
158	// (藤岡ふれあいの館)	//	27	9	4	3	0
159	// (市営駐輪場)	//	27	9	4	3	0
160	// (福祉センター)	//	27	9	4	3	0
161	// (老人福祉センター豊寿園)	//	27	9	4	3	0
162	// (老人福祉センターめぐもりの里ほか6施設)	//	27	9	4	3	0
163	// (東山デイサービスセンター)	//	27	9	4	3	0
164	// (高齢者温泉休養施設)	//	27	9	4	3	0
165	// (障害者総合福祉会館)	//	27	9	4	3	0
166	// (さくらワークス)	//	27	9	4	3	0
167	// (障害者総合支援センター)	//	27	9	4	3	0
168	// (こども発達センター)	//	27	9	4	3	0
169	// (知的障害者グループホーム喜多ハウス)	//	27	9	4	3	0
170	// (福祉就業センター)	//	27	9	4	3	0
171	// (高岡農村環境改善センター)	//	27	9	4	3	0
172	// (下山トレーニングセンター及び下山運動場)	//	27	9	4	3	0
173	// (どんぐりの里いなぶ)	//	27	9	4	3	0
174	// (稲武どんぐり工房)	//	27	9	4	3	0
175	// (下山基幹集落センター及び下山憩の家)	//	27	9	4	3	0
176	// (王滝渓谷バーベキュー場)	//	27	9	4	3	0
177	// (旭高原自然活用村)	//	27	9	4	3	0
178	// (香嵐渓施設)	//	27	9	4	3	0
179	// (香恋の里)	//	27	9	4	3	0
180	// (猿投公園)	//	27	9	4	3	0
181	// (中央公園)	//	27	9	4	3	0
182	// (毘森公園)	//	27	9	4	3	0
183	// (柳川瀬公園)	//	27	9	4	3	0
184	市道の廃止に係る承諾	//	27	9	4	3	0
185	健康増進計画の策定	//	27	9	4	3	0
186	手数料条例の一部改正条例	//	27	9	4	3	0
187	令和5年度一般会計補正予算	//	27	9	4	3	0

◆請 願

案号	内容	採決結果	自民クラブ	市民フォーラム	公明党	新しい風	諸 派
第3号	学校給食費の無料化を求めます	不採択	0	9	4	3	1
4	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書提出を求める請願書	//	0	9	4	3	0

◆陳 情

第18号	介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情書	
19	「現行の健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める陳情書	
20	「パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書」の提出を求める陳情書	

◆同 意

第10号	人権擁護委員の推薦(再任:岩附まゆみ氏はじめ4名、新任:近藤文彦氏はじめ2名)	同意	27	9	4	3	1
11	公平委員会委員の選任(再任:村井奈美氏)	//	27	9	4	3	0

常任委員会

常任委員会とは 地方公共団体の議会が地方公共団体の事務に関する調査、議案及び陳情等の審査を行わせるために、条例で定め常設する委員会のこと。本市では、以下の6委員会が常任委員会となります。

産業建設 委員会

12月12日、付託された6議案を審査し、議案の全てを全会一致で承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第115号】宅地造成及び特定盛土等規制法施行条例

質問 近年の土石流災害における宅地造成及び特定盛土等規制法に伴う条例制定で、本市の特性を踏まえた特定盛土等規制区域の規制強化と理解したが、条例が施行される前にすでにある盛土等についての具体的な対応はどのようか。

答弁 条例が施行される前にすでに市内全域にある盛土等については、令和5年度中に国の基礎調査実施要領に従って、過去の地形データや画像の机上調査のほか、現地確認を行い、3,000㎡以上の規模のものを優先して、分布状況の把握や応急対策の必要性の判断を行い、令和6年度からは、抽出した既存盛土等の安全対策の優先度を調査し、必要に応じて地盤調査や安定計算など詳細調査を行った後、安全対策を行っていく予定である。

【第137号】工事請負契約の締結(中央公園第2期整備事業基盤造成工事)

質問 令和5年11月に開催された中央公園地区連絡会で、どのような意見交換が行われたか。

答弁 中央公園地区連絡会は、中央公園予定地周辺の自治区や土地改良区の委員などに事業進捗や工事概要などの意見交換を行う会議体であり、今回開催した地区連絡会では、これから始まる基盤造成工事の工事内容及び交通規制方法のほか、次期整備区域の早期事業化の意見が多くあった。

環境福祉 委員会

12月13日、付託された14議案を審査し、議案の全てを承認しました。他に陳情1件を報告しました。

【第156号】指定管理者の指定(自然観察の森)

質問 今回、指定管理者がとよたの自然パートナーズになったが、新たな指定管理者としての強みは何か。

答弁 指定管理者となる団体は、自然環境の専門的知見がある企業と、公共施設の管理運営の経験が豊富な企業との共同企業体であるため、自然環境や動植物の生態等を熟知した職員の配置により、質の高い環境学習プログラムの提供や、ボランティア団体の活動支援ができること、利用者目線を重視した、施設の管理・運営ができることなどが強みである。

【第185号】健康増進計画の策定

質問 新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大による社会変容の状況を、どのように計画へ反映させたか。

答弁 新型コロナウイルス感染症の拡大により、集合形式やイベント形式の講座・教室等の実施が困難になったことで、市や地域主体の健康づくり活動が停滞するなどの影響があった。

こうした状況を踏まえ、新たな計画ではICTを活用した健康づくりの推進を重点取組に位置付け、研修や講座の開催においても、ICT技術を積極的に活用することで、対面しなくても健康づくりに取り組むことができる環境を作るなど、社会環境の変化に合わせた計画の進捗を図っていく。

教育社会 委員会

12月14日、付託された13議案を審査し、議案の全てを全会一致で承認しました。また請願1件は不採択としました。他に陳情1件を報告しました。

【第136号】工事請負契約の締結(美術館高橋節郎館増築等工事)

質問 今回の工事により来館者の利便性や回遊性がどのように向上するのか。

答弁 改修後のエントランスホールでは、チケットの案内や、博物館も含めた展覧会情報等を発信することで、本館2階の展示室に直接入場できるようになったり、博物館への関心が促されたりするなど、利便性や回遊性の向上につながると考えている。

【第140号】指定管理者の指定(地域文化広場)

質問 次期指定管理者も、現指定管理者と同じとなったが、今までにない新たな提案等があったのか。

答弁 今回、指定管理者から出された新たな提案は、主に3点ある。1点目は、現在休止している売店コーナーを活用し、福祉施設と連携した野菜等の物品販売を定期開催すること。2点目は、プールを活用した利用者参加型イベントの開催、3点目は、維持管理作業における効率化のためのラジコン草刈り機の導入などである。



地域文化広場

地域生活

委員会

12月15日、付託された23議案を審査し、議案の全てを承認しました。

【第128号】御内製作工房施設条例を廃止する条例

質問 御内製作工房地内には2つの施設があり、御内製作工房は貸付、鼎館は無償譲渡となっているがその異なる理由はどのようなか。

答弁 御内製作工房と鼎館の両方の施設を自治区が無償で譲り受け、修繕を含む維持管理を全て行うことは困難であるため、地域活性化や交流の拠点として利用する御内製作工房については有償での貸付、自治区の集会所として利用する鼎館については無償での譲渡を予定している。

【第173号】指定管理者の指定(どんぐりの里いなぶ)

質問 危機管理体制の改善と人材不足への対応はどのようなか。

答弁 危機管理体制の改善については、事件発覚直後から、現金の取扱いは、複数の社員で行うことや、返品があった場合には、管理職への報告を徹底したほか、社員へのコンプライアンス研修の実施、情報伝達の徹底など、基本的な危機管理体制の見直しを実施した。引き続き、業務改善計画に基づいた、管理体制の改善に取り組んでいく。

人材不足への対応については、新たに市内の高校などを対象に、就職案内を実施するとともに、大卒者については、山村地域の観光法人が合同で採用活動に取り組むことを予定している。多くの方が訪れるどんぐりの里いなぶの働く場所としての魅力を伝えながら地域を中心に人材の確保に努めていく。

企画総務

委員会

12月18日及び12月21日、付託された9議案を審査し、議案の全てを承認しました。また請願1件は不採択としました。他に陳情3件を報告しました。

【第116号】個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正条例

質問 本改正による、本市の窓口業務という観点での効果・課題はどのようなか。

答弁 本市の窓口での効果は、マイナンバー情報連携により、添付書類が減り、書類のチェックや保管の負担が減ることである。窓口での課題としては、従来の方法以外に、マイナンバー情報連携用のシステムの準備が必要なこと、また、業務開始時には、一時的に受付が多様化することで、受付職員の負担が増えることがあるが、大きな影響はないと考えている。

【第123号】国民健康保険税条例の一部改正条例

質問 本制度は、本人からの届出により適用されるとのことだが、届出漏れを防ぐような方策はとっているか。また、諸事情により届出が遅れてしまった場合において、遡って軽減措置を適用することは可能か。可能であれば、その手続はどのようなか。

答弁 ホームページ、市公式SNSなどを活用して広く周知を図るほか、対象となる見込みの方へ勧奨通知を送付する予定である。届出がない被保険者については、出産育児一時金の支払い実績などから、届出に必要な情報を確認することができた場合には職権での適用も行う予定である。なお、届出が遅れた場合でも、5年間は遡って適用することが可能であり、届出を受理した翌月に、軽減措置適用後の税額を、世帯主に通知する流れとなる。

予算決算

委員会

12月8日から21日に付託された補正予算8件を審査し全ての案件を承認しました。

【第129号】令和5年度一般会計補正予算

＜歳出3款4項1＞
保育所等給食費軽減対策補助金

質問 今回、各振興費合計1,200万円余を補助金額として算定した根拠と、今後の物価高騰による給食費支援に対する考え方はどのようなか。

答弁 算定根拠は、物価高騰前の1食当たりの給食費に物価上昇率を乗じて、1食分の補助単価40円を算出している。これに民間保育所等の児童数、2,100人余の10月から3月までの6か月分を乗じて、合計1,200万円余を計上した。

令和6年4月以降の支援については、物価高騰の状況や支援の必要性などを考慮し、適切に対応していく。

＜歳出8款6項2目＞ 定住対策事業費

質問 当初予算は5,400万円であった。これは例年実績と同程度と考えられるが、今回1,300万円の増額補正とした理由はどのようなか。

答弁 補正理由は、例年より補助申請が増加したためである。

意義としては、必要な予算を補正して対応することで、山村地域への移住・定住者を増やし、健全な地域づくりの保持と地域づくりを進めることである。

市政を問う

12月4日から6日にかけて、20人の議員が市政の方針や考え方などについて問う「一般質問」を行いました。その質問と答弁の一部を要約して掲載します。

岩田 淳

自民クラブ



- 更なる向上を目指した在宅医療と福祉との連携
- 持続可能な市政運営に向けた未利用財産の利活用

質問 利活用指針を活用した持続可能な市政運営

今回の未利用財産戦略的利活用指針の改定の意義は大変大きく、今後の中長期の展望について問う。

答 弁

総 務 部

今回、指針の改定により、行政内部の課題は解消するものの、行政単独で未利用財産の利活用を推進するには限界がある。そのため、中長期の展望としては、今後、未利用財産の利活用を推進するため、民間活力（売却業務の外部委託、利活用策に係る提案募集等）を積極的に取り入れることが必要と考えており、民間事業者が持つノウハウを生かしたスピード感ある確実な成果を目指し、民間との連携方策を組み立てていく。

岡田 耕一

新しい風



- 小学校教諭による児童への体罰事案を受けて

質問 学校不祥事撲滅に向けた取組

危機管理マニュアルが不完全であったため、体罰等の不祥事案件に対し、適切な対応ができなかったと考えられる。今後、学校現場における想定される各種事案の全てに対応する手引き、マニュアルを再整備することが必要と考えられるが、今後の対応を問う。

答 弁

教 育 部

校内で事故や事件が起こった際に、学校から市教育委員会に報告等を行う様式はマニュアルに示しているが、校内での具体的な対応手順等は示していなかった。そのため、事故等

の問題が生じた際の対応手順を追記するなど、今後、マニュアルの見直しを進め、各学校で共有していく。

根本 美春

諸 派



- 子どもの権利条約をいかした子どもの居場所
- 豊田市駅周辺整備に係る影響と対策

質問 子どもが健やかに育つ保育士の配置

子どもの健やかに育つ権利と安全を守るため、保育士配置基準の見直しと正規保育士の配置を拡充する考えについて問う。

答 弁

こども・若者部

本市の保育士配置基準は国よりも手厚い基準を設けているが、発達障がい等への配慮や園児一人一人を大切にする保育、保育士の働き方改革等の昨今の状況への対応に向け、保育士配置基準の見直しの必要性について、検討しているところである。仮に保育士配置基準を見直す判断した場合には、正規保育士の配置の拡充についても、しっかりと検討する必要があると考えている。

鈴木 孝英

市民フォーラム



- 意義ある「ラーケーションの日」をめざして
- 不登校対策事業の強化

質問 居場所の確保

日々の学習支援に加え、自立支援を主軸にスクールカウンセラーによる授業など、オンラインを活用した自宅で利用可能な不登校支援プログラムの導入を提言する。本市の考えを問う。

答 弁

教 育 部

オンラインを活用した支援の今後の取組については、市の現状を踏ま

えながら、教育支援センターであるパークはあとラウンジを中心として、双方向のやりとりができるオンラインでの関わりなどについてモデル的に実施し、効果検証を行いながら進めていく。

榎屋 小百合

公明党



- 共生社会の実現に向けて
- カーボンニュートラルの実現に向けて

質問 カーボンニュートラルのために

環境センター等、公共施設の長寿命化の工事におけるZEB化の導入を提言し、本市の考えを問う。

答 弁

環 境 部

市役所のカーボンニュートラルを実現するためには、ソフトとハードの取組を進める必要があり、既存の公共施設におけるCO₂削減も、課題の一つであると考えている。今後、環境センターなど長寿命化の改修を予定している施設については、省エネ化や再エネ導入などにより、CO₂削減を図っていきたいと考えている。ZEB化については、CO₂削減の対策を検討する中で、施設ごとに費用対効果や投資回収等の視点を踏まえた上で判断していく。

吉野 英国

市民フォーラム



- 発展し続ける産業都市への取組

質問 産業構造の変化に対応できる地域産業

今後、どの様に本市の産業振興を考えているのか市長の考えを問う。

答 弁

市 長

本市のものづくり産業を維持、発展させていくためには、企業集積や既存産業の高度化等は今より、多

※質問順に掲載しています。 ※正式な会派名/自民クラブ：豊田市議会自民クラブ議員団 市民フォーラム：豊田市議会市民フォーラム
公明党：公明党豊田市議団 新しい風：新しい風とよた 諸派：会派所属無

様化する社会や産業のニーズを的確に捉え、企業等に対して支援を行うことが必要と考える。また、EV化の動向や、地政学的リスク等の影響など将来展望を描くことが難しく、先行き不透明な時代だからこそ、更なる成長につながるチャンスと捉え、事業者等とEV化などへの対応等をテーマに勉強会を立ち上げるなど、企業力の強化に向けた取組を加速化させていきたい。

中尾俊和

市民フォーラム



●バリアフリーのまちづくり

質問 情報のバリアフリー化の促進

本市では、子育て支援の取組として、LINEによるプッシュ型の情報提供が行われており、要配慮者に対しても応用できると考えるが、本市の考えを問う。

答 弁

総務部

これまで、広報誌の点字対応や音声読み上げ、ホームページのやさしい日本語や多言語化など、要配慮者への情報提供方法の工夫に取り組んできた。近年ではSNSも普及し、本市も様々な情報をLINE、フェイスブック、インスタグラム等で発信している。情報提供やコミュニケーションに係る技術や手法は発展を続けており、プッシュ型の情報発信手段も含め、当事者の声も聴きながら施策を展開していく。

武田一夫

市民フォーラム



●確実な避難行動に向けた取組 ●犯罪者が近づかないまちづくりの取組

質問 身を守る初動への備え

現在、紙で運用しているマイ・タイムラインの携帯性やメンテナンスの向

上に向け、デジタル化への取組を問う。

答 弁

地域振興部

令和6年度からの緊急メールとよたとヤフー防災速報アプリのシステム連携の機会を捉え、ヤフー防災速報アプリに備わっているタイムライン作成機能を活用し、費用をかけずに、スマートフォンから確認ができるというデジタル化に取り組んでいく。今後は、出前講座等において、スマートフォンに慣れている方はアプリを、不慣れな方は今までどおり紙面でマイ・タイムラインを作成するなど、受講者のニーズに合わせて啓発を行っていきたい。

羽根田利明

自民クラブ



●道路防災の強化

質問 沿道支障木への対策支援

道路管理者として現在の対策状況と、今後の沿道支障木を伐採するための支援策が必要と考えるが、執行部の見解を問う。

答 弁

建設部

道路パトロールによる点検や、市民からの通報をもとにした剪定や枝葉の撤去、ホームページで管理に関する呼びかけを実施。敷地の境界を越えて道路に張り出している支障木については、土地の所有者に連絡し、剪定や枝打ちなどの管理をお願いしている。道路に倒れるおそれのある危険木については、安全な交通を確保するための緊急措置として、伐採や剪定などを実施している。伐採に対する支援については、関係部局と調整していく。

奥村峰生

自民クラブ



●子ども・若者に愛着を育てる地域づくり

質問 立志式における地域愛着形成の取組

立志式は子どもたちが自身の将来への想い・設計を築ずき、確認する機会である。各学校の取り組む姿を問う。

答 弁

教育部

ある中学校では、保護者や地域の方の前で将来への決意を一人一人が発表し、強い心構えをつくる機会としている。また、別の中学校では、幼い頃の映像を鑑賞し、家族からの手紙を読んでお礼の手紙を書き、自分の成長に関わった人に感謝する機会としている。子どもたちが大人になる自覚を深めるため、自身の成長を振り返るとともに将来を見つめられるよう、それぞれの学校が創意工夫をしながら取り組んでいる。

松原一也

自民クラブ



●山林の整備と保全

質問 共働による森づくり

豊田市だけではなく、矢作川流域全体が連携して山林整備や木材利用、森林教育などに取り組む可能性について考えを問う。

答 弁

産業部

森林の有する公益的機能の影響は矢作川流域全体にわたるため、県や市の枠組みを超えた連携が不可欠と考える。近年、流域治水やカーボンニュートラルなどの他分野で流域の枠組みでの取組が増加しており、森林を軸とした流域連携の実現の可能性も高まっていると考えている。人材育成や地域材の利用促進、企業や都市部住民との共働など、流域の自治体が連携し森林施策の効果をより高める展開について、可能性を探っていく。

市政を問う

議員氏名
会派名



QRコードから、各議員の一般質問の動画を見ることができます。

酒井 育

自民クラブ



- 歴史の豊かさを活かしたまちづくり
- 生物多様性の豊かさを活かしたまちづくり

質問 豊田市の生物多様性に関する計画

生物多様性とよた戦略の策定から10年を迎えるが、次の改定について触れていない。環境変化や生物のモニタリング調査の結果等を踏まえ、見直しが必要と考えるが、市の考えを問う。

答弁

環境部

令和5年3月の生物多様性国家戦略の改定や生物多様性保全に関する取組の成果等を踏まえ、本市の戦略についても評価・見直しの時期が来たと捉えている。令和6年度から予定している次期豊田市環境基本計画の改定作業に合わせ、考え方や施策を整理していく考えである。

水野博史

自民クラブ



- 新たな可能性デジタルツインの世界

質問 デジタルツインの未来

3次元点群データでの市全体のデジタルツインの早期完成を提言するが、本市の考えを問う。

答弁

総務部

本市では、デジタルツインの取組として国交省が進めるPLATEAUの活用や、3次元点群データの取得と活用検討を開始したところである。国土交通省が進める3D都市モデルや3次元点群データの活用の考え方、デジタル田園都市国家構想での位置づけ、他自治体の取組や広域での連携なども踏まえながら、魅力的なまちづくりにつながるような取組への活用を検証するとともに、デジタ

ル化推進本部会議での議論を踏まえて取組を加速していく。

解説 デジタルツイン

現実世界に実在しているものを、インターネットに接続した機器等を活用してデータ取得・デジタル化し、仮想空間で双子(ツイン)のようにリアルに再現したもの。

デジタルツインとAI等を組み合わせることで、現実世界では難しいシミュレーションや高度なリアルタイム計測が可能となる。

杉浦健史

自民クラブ



- データ活用による戦略的な施策展開の推進

質問 EBPM推進に向けたデータ活用の取組

本市が今後進めるEBPMの推進には、調査・分析できる新たな部署の設置など体制づくりも考えるべきだが、本市の考えを問う。

答弁

総務部

市職員がBIツールを積極的に活用し、データ分析が可能になることは、本市としても大きなメリットと考えており、職員の人材育成においてもBIツール活用やEBPMの推進についてもDX人材育成の一環として捉えている。データサイエンティストと呼ばれるデータ活用から新しい価値を提案できる人材を育成し、彼らが庁内において柔軟に活躍していくための体制づくりにおいても、今後、デジタル化推進本部で整理していきたい。

鈴木昌秋

自民クラブ



- 市役所窓口でより親切なサービス提供
- こころも踊るおいでんまつり

質問 屋台広場の安全対策

現在、豊田市駅西側のデッキが工事中のため、来年度のおいでんまつ

り花火大会では花火終了後の帰宅者への安全対策が求められるが本市の考えを問う。

答弁

産業部

今年度の花火大会終了後、帰宅者への対策として、豊田市駅東口で鉄道利用者の整理や警備員による誘導、駅員による駅構内での誘導等を行ったが、人流のコントロールが困難となる時間帯が発生した。次年度からは、駅周辺工事が進み、さらに歩行動線が制限されるため、人流をコントロールできるよう、現在、鉄道関係者、警察、警備スタッフ等と連携し、来訪者の安全な誘導対策の立案を進めている。



おいでんまつりの花火

山本義勝

市民フォーラム



- 脱炭素ロードマップの確実な推進

質問 移動における脱炭素化の取組

電気自動車の将来的な普及に伴い、高稼働な状況に対応可能な充電インフラ設備に更新するべきと考えるが、本市の見解を問う。

答弁

企画政策部

現在、急速充電器の整備については、市内商業施設を中心に民間による普及が進んでいることから、それらの不足を補う形で、充電器の更新と拡充を図っていく。具体的には、山

○一般質問の大きなテーマ(大項目)
●以下の質問に関連している項目

質問 一般質問の小さいテーマ(中項目)
実際に質問した内容(小項目)

答 弁 回答した部局名
質問に対する市の担当部局の回答

村部では幹線道路沿いの公共施設等に急速充電器を設置することで経路充電を拡充し、都市部の公共施設では、既設の充電器を利用状況に応じて複数口タイプの充電器に更新することで、目的地充電を拡充するなど、電動車の普及拡大に対応していく。



電動車

近藤 厚司

自民クラブ



- 人口減少を見据えた空家管理の推進
- 公共施設における太陽光発電の推進

質問 管理が不十分な空家を
増やさないための取組

国は、放置することで特定空家となる管理不全空家に対しても、市町村が指導や勧告の措置がとれるように法律を改定した。今後の空家状況を定期的に把握する必要性と、管理が不十分な空家を増やさない方策について、本市の考えを問う。

答 弁

都市整備部

令和5年度は、新たに各住戸の電力の使用状況を基にした空家の調査を行い、空家の増減や地域ごとの傾向の把握に使用していく。さらに、このデータに登記情報等を重ね合わせ、今後空家が増える地域の予測にも活用していく。今回の法改正を受けて管理不全空家を適正に把握し、必要に応じて指導を行っていくためにも、管理の状況を踏まえた実態調査を定期的実施する必要があると考えている。

解説

管理不全空家等

管理を放置することで、将来的に特定空家等となるおそれのある空家、又はこれに付随する工作物及びその敷地を指す。自治体は、管理不全空家等の所有者に対し、特定空家等とならないための改善指導や勧告が可能となる。

石川 要一

自民クラブ



- 社会の変化に対応した地域の安全、安心の確保
- 新しい国際的な都市連携の推進

質問 地域の安全、安心と交番等

地域の实情に合わせた交番設置の働きかけと、設置されるまでの間、地域の自主防犯活動団体等の新たな防犯活動拠点を導入できないか、市の考えを問う。

答 弁

地域振興部

交番については、愛知県警察に対して引き続き、地域の实情に即した設置の要望を行っていく。新たな防犯活動拠点については、自治体が安全安心ステーションといった名称で防犯活動の拠点を運営している事例もあるため、今後、これらの自治体での取組状況を把握し、その効果について研究していく。

中島 竜二

新しい風



- 生活道路における交通安全対策の取組
- 駅及び駅周辺整備と利用者の利便性向上

質問 愛知環状鉄道駅における
エレベーターの整備

愛知環状鉄道の駅の多くが高架駅のため、利便性向上にはエレベーターの整備が求められているが、現状と課題を問う。

答 弁

都市整備部

愛知環状鉄道12駅のうち、エレベ

ーターが整備済みの駅は6駅、未整備の駅は5駅、多少の段差はあるがエレベーターの整備までは不要とされた駅は1駅である。設置基準として駅利用者が1日当たり3000人以上の場合に、鉄道事業者にはバリアフリー化の義務が生じるが、基準を満たしている駅は全て整備済みである。そのため、基準を満たさない駅は、鉄道事業者の任意となることから、エレベーターが未整備の駅への対応が課題であると認識している。

福岡 靖純

自民クラブ



- 上下水道事業の現状と今後の方向性

質問 持続可能な
上下水道事業の運営体制

上下水道事業の運営を限られた職員で維持するには、民間活力の活用も考えられるが、官民連携の現状と今後の取組を問う。

答 弁

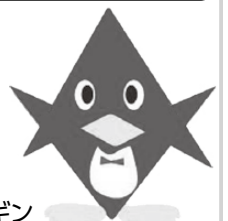
上下水道局

現在の官民連携事業は、下水道の維持管理において、施設の点検・調査や維持修繕などを包括的に民間事業者へ委託していることが挙げられる。今後の取組として、下水道事業では国が進めるウォーターPPPに基づき、現在、実施している官民連携の拡大を進め、水道事業では、官民連携の導入に関する検討を行っていく。

解説

ウォーターPPP

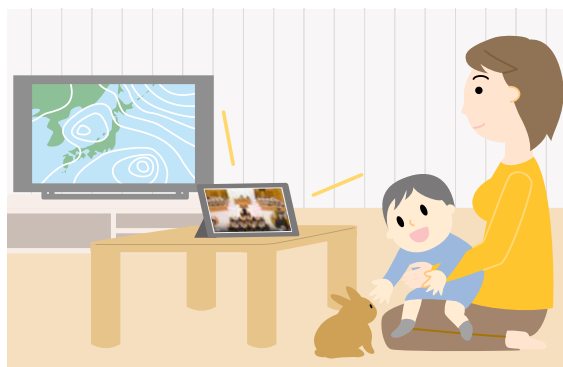
水道、下水道、工業用水道分野にて、公共施設等運営事業に段階的に移行するための官民連携方式として、長期契約で更新を一体的にマネジメントする方式。



市議会ペンギン

議会のインターネットライブ配信を開始します！

これまでケーブルテレビでのみ中継放映していた本会議の施政方針演説、代表・一般質問を、令和6年3月定例会からインターネット上でもライブ映像として配信を開始します。映像ではAI音声変換システムを導入した字幕映像もあわせてご覧いただけます。



ネットで気軽に傍聴できます

英国・ダービーシャーからの訪問団が来庁

英国ダービーシャー3自治体（ダービーシャー県、ダービー特別市、南ダービーシャー市）との姉妹都市提携25周年を記念し、公式訪問団の受け入れを行いました。議長への表敬訪問のほか、議場等の見学を通し、交流を深めました。



ダービーシャーからの訪問団

議長と外部講師との対談を実施しました。

大津市議会局の元局長である清水克士氏を招聘し、地方議会のあり方について議長と対談が行われました。

また、昨年の4月に初当選した1期目の議員に対し議長から講話があり、議員としての姿勢や一般質問のあり方など、講師も交えて意見交換が行われました。

清水氏は議員を補佐する立場にある議会局職員に対しても研修を行いました。

今後も議員と議会局職員で構成する「チーム議会」のさらなる機能強化を図ります。



議長講話

市議会の予定 3月市議会定例会は2月29日(木)開会予定です

■請願・陳情の提出期限／3月定例会で審査を希望される場合は、2月19日(月)午後5時までにご提出ください。

★代表・一般質問の様子を視聴できます★



豊田市議会
ホームページで

インターネット録画放送 <http://toyota-shigikai.jp/>

豊田市議会 検索 「動画で見る!代表・一般質問」をクリック!



「市議会だより」のバックナンバーや
会議録もご覧いただけます。

<http://toyota-shigikai.jp/movie.html>

一般質問の様子はスマートフォン等からも
閲覧いただけます。

※/パケット通信が必要になりますので、
携帯端末等でご視聴はWi-Fi環境を
おすすめいたします。



ご意見・ご感想

「市議会だより」についてのご意見・ご感想、
また、市議会へのご意見・ご要望もお受けし
ていますので、下記までお寄せください。

【宛先・お問い合わせ】

豊田市議会局

〒471-8501 豊田市西町3丁目60番地

TEL.0565-34-6665

FAX.0565-34-6566

Eメール gikai@city.toyota.aichi.jp



ケーブルテレビで

ひまわりネットワーク 生中継&録画放送
チャンネル/121ch(ひまわりチャンネル)



F M ラ ジ オ で

FMとよた(ラジオ・ラフィート)生中継
チャンネル/78.6MHz